

湯本柏屋

千曲市上山田温泉1-39-3

事業内容 旅館業(温泉旅館)

創業年 1907年頃

創業時の屋号 湯本柏屋旅館

創業時の事業 旅館業(温泉旅館)



△上山田温泉会社七号温泉掘きく成功。温泉宣伝隊出発する。

創業者 宮原聳浩を含め当時の上山田村の八人が心血を注ぎ、明治三十六年に上山田温泉を開湯させた。その八人は旅館の開業を希望している者に場所を譲り、上山田温泉を軌道に乗せる事に専念をし、明治四十年に上山田温泉の管理会社を創業した。この会社が認めた「湯本」を名乗る事は当館のみであり、他に「湯元」を許可された箇所は二軒である。当館もその頃創業した。その後、大正十年には上山田温泉の大火があり、当館はもらい火をし、全焼し、振出に戻る。その頃創業した川中島バスに協力をし、一時、営業所とし、再興を図る。このように百年余の間には外的要因による七転び八起きを経験しながら、おかげさまで今があります。創業時から自我を忘れ、地域の為にも働いてきました。多くの皆様のご利用をお待ち申し上げます。